

ぎょうむそくほう

No.587

2022年9月5日

東海旅客鉄道労働組合

<https://union.jrtu.jp>

【ダイジェスト】



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！



Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

「基本協約」改訂 第7回団体交渉

この間の議論を踏まえ、さらに議論！

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

9月5日、JR東海ユニオンは「基本協約」改訂に向けた第7回団体交渉を行い、議論を展開した。

今回の団体交渉では、より多くの回答を引き出すべく、この間の議論経過を踏まえた主張を展開し、労使双方のスタンス・考え方を改めて確認したところ、**「3歳までの間に育児休職を2回申請できるように検討」、「産後パパ育休の期間中、期末手当に賦課される社会保険料等について会社負担とする方向で検討」**や**「可搬型Jネット端末の導入により新幹線の車内等における業務遂行が効率的に行えるようになったこと等を踏まえ、より使いやすい運用となるよう検討」**などを確認した。

JR東海ユニオンは最後まで「将来にわたる会社の発展と組合員・家族の幸せ実現」に向けた粘り強い交渉を展開していく。

【主な議論内容】

- ・「将来宣言」の正しい認識によるコミュニケーションの充実（便宜供与）
- ・雇用および採用のあり方（地域限定採用、優秀な人材の確保）
- ・個々の成長を促す人材育成と人事運用のあり方（人事異動、キャリアアップ）
- ・グループ全体の人材確保と育成、雇用の安定（設備改善、労賃等改善）
- ・表彰制度等の充実（小動物屍体処理、嘔吐・出血対応、即賞制度の拡大）
- ・勤務、休暇制度の改善（在宅勤務、副業、フレックスタイム制、保存休暇、異動通知）
- ・専任社員の働き方改善（短日数・短日数勤務の導入、保存休暇）
- ・育児・介護等勤務制約者を包摂する働き方（更なる制度等の拡充、相互理解、法改正対応、エリアチェンジ制度、再任用制度、企業主導型保育事業、MY LIFE OUR LIFE）
- ・男女平等参画社会の実現（キャリアアップの機会）
- ・効率的な業務執行体制の推進（要員配置、システム・資機材導入、中央新幹線建設、業務改革）
- ・公平・公正な人事評価（人事評価、オフサイトミーティング）
- ・実態に適合した賃金制度（通勤手当、多客期手当、別居手当、技能手当、看護職員処遇改善）
- ・福利厚生充実（一般住宅補給金、宅配ボックス）
- ・健康管理、メンタルヘルスケアの充実、強化（安全衛生活動、カスハラ、予防接種、人間ドック）
- ・被服等の改善（制服着用期間・着用の柔軟化）
- ・その他（出張時の指定席利用、社員用スマートEX）

3歳までの間に育児休職を2回申請できるように検討していること、産後パパ育休の期間中、期末手当に賦課される社保料等を会社負担とする方向で検討していることを確認

より使いやすい運用となるよう検討することを確認

など

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。